

第5回 多摩川住宅 【街づくり（地区計画）準備会】の報告



□ 日 時 ・平成19年9月20日(木) 午後8時～10時00分

□ 場 所 ・多摩川住宅 ホ号棟管理組合 集会室

□ 出席者

- ・公社 住宅計画部建築計画課 太田課長 同推進課住宅企画 領家係長
- ・は棟 はむね団地管理組合法人 大町理事長 中台副理事長
- ・二棟 二棟団地管理組合法人 二見理事長 河西副理事長
- ・ホ棟 ホ号棟管理組合 藤野理事長 青木副理事長
- ・ト棟 ト号棟団地管理組合法人 杉山副理事長 寺田顧問

□ 協議報告 ・19年9月20日(当日)配布の資料に基づく議事進行とした。
(文責 ホ号棟)

1. 多摩川住宅【街づくり(地区計画)準備会】のメンバー確認

* 公社より、「ソシア多摩川の参加」については、公社内部で調整中との報告がありました。

2. 各単位会の【現在の問題点と実態】（今後の進め方について）

* 公社および各単位会より事前に提示された、多摩川住宅の課題を検討しました。今回の内容は、理事会レベルの問題点提起であったが総数は81件あり、上位3件は以下のものでした。

- ◇ (23件) 多摩川住宅は、現在の社会生活が要求する機能に欠けている。
- ◇ (11件) 高齢者、障害者、病弱者に対する各種の課題が山積している。
- ◇ (10件) 住宅設備の老朽化が全般に亘り、急速に進行している。



⇒ 今後の進め方については、更に検討を加えたものを準備会(協議会)として、権利者・居住者に報告することが重要とされました。

3. 多摩川住宅【街づくり(地区計画)準備会】の発展へ向けて

* 各単位会からの「問題点提起」の中で、『今なぜ【街づくり】が必要なのか?』という問いがあり

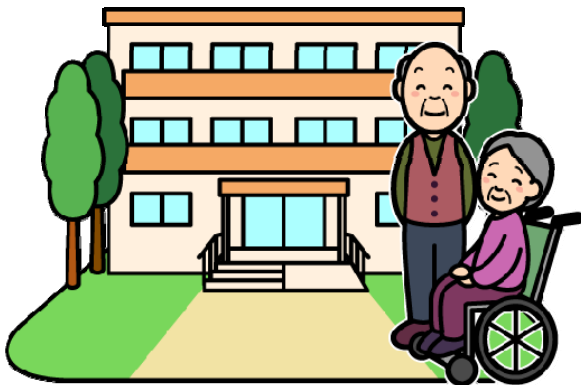
ました。このことは、多摩川住宅の課題を解決して行くための重要なポイントとして、【問題点】と【街づくり】との関係を(1)～(7)として挙げました。

(1) 今なぜ【街づくり】か

(2) 多摩川住宅【街づくり(地区計画)準備会・協議会】の立上げ

(3) 一団地計画について(供給会社の説明から抜粋)

(4) 建物老朽化、地域建物内外のバリアフリー化、住民の高齢化に対応する今後の指針



(5) 【街づくり(地区計画)】と大規模修繕および建替え問題の課題

(6) 【街づくり(地区計画)】策定の範囲

(7) 多摩川住宅【街づくり(地区計画)協議会】の位置づけ

⇒ 話し合いの中で、多摩川住宅の抱えている諸問題を権利者・居住者の共通した認識とすると共に、それらを解決するためには、都市計画法・建築基準法・区分所有法などの関係を、正しく理解することが大切とされました。また、10月の定例会では今回の「多摩川住宅【街づくり(地区計画)準備会】の発展へ向けて」に対する、公社ならび各単位会の意見を述べることといたしました。

4. 地区計画について

・ 協議会会則の検討 ・ 会計関係の確認

* 次回としました。

5. 次回の開催と議題

* 日 時 平成19年10月18日(木) 午後8時～

場 所 多摩川住宅 ホ号棟管理組合 集会室